

あしきた 12

2006.12.19 No.24

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>



葦北鉄砲隊 in 国民文化祭・やまぐち2006



舞の海秀平氏による講演

平成18年 教育文化講演会・芦北町文化祭



子どもフェスティバルでの茶道教室

11月2日(木)から5日(日)の4日間、しろやまスカイドームにおいて芦北町文化祭が開催されました。

開会式に先立ち、スポーツキャスター舞の海秀平氏による「決してあきらめない」の演題で教育文化講演会が行われました。講演では、「たまには立ち止まって考えてほしい。命を大切にしたい。生きていくことも死んで逝く人もいる。それを考えて生きていることに感謝していただきたい。」と話されていました。会場には、約1000人が訪れ、舞の海氏の講演に聴き入りました。

開会式のあと行われた郷土芸能発表会では、花岡東獅子舞と才木雷狂言の2団体が、地区に伝わる郷土芸能を披露しました。

3日(金)は、子どもフェスティバルが開催され、子ども講座の茶道教室、英会話教室の発表が行われました。青少年の主張発表では、小学生から高校生までの7人が「未来の芦北町」、「郷土への提言」、「世界がひとつになるとき」などのテーマで発表しました。また、町吹奏楽団による演奏が披露されました。

5日(日)は、舞踊、大正琴、ハワイアン・フラダンスなど17団体が出場し、日頃の練習の成果を発表しました。

その他、会場では、日ごろから趣味や習い事などで取り組んでおられる一般の書道・絵画・写真・生け花や小中学生の書道・絵画・工作及び養護学校・福祉施設からの作品など約1000点が展示され、訪れた人々は足を止めて見入っていました。



文化祭で展示された作品



亀山公園ふれあい広場での演武



多くの観衆の中を行進する葦北鉄砲隊



観客との記念撮影

「国民文化祭やまぐち」 オーブ・ニンゲパレードに 葦北鉄砲隊参加

11月3日(金)、国内最大規模の文化祭「第21回国民文化祭 やまぐち2006」が山口県で開催されました。「やまぐち発 心ときめく文化維新」をテーマのもと、本町から葦北鉄砲隊がオーブ・ニンゲパレードに参加しました。パレードは、山口市のパークロードなどを会場に82団体約2150人が参加し、皇太子さま御観覧の中行われ、鉄砲隊は沿道を埋めた観客にパフォーマンスを披露しました。

また、鉄砲隊は、亀山公園ふれあい広場において演武を行い観客から盛大な拍手が送られました。演武終了後には記念撮影を求める観客に囲まれていました。

参加した葦北鉄砲隊長は、「観客からあなた方がテレビでよく見る熊本の鉄砲隊ですかと尋ねられ、隊員一同日頃の活動を全国的に知られてきたことに、芦北の伝統文化継承に少なからず貢献できているという実感を覚え、大変嬉しく思いました。」と話していました。

「中山間地域政策研究フォーラム」が大岩地区で開催



「中山間地域をめぐる公共政策的課題について」のディスカッション

11月4日(土)、中山間地域政策研究フォーラムが熊本大学政策創造研究センター・熊本大学大学院社会文化科学研究科・芦北町の主催により、大岩地区生涯学習センター(旧大岩小学校)で開催されました。

今回のフォーラムは、熊本大学と芦北町が、中山間地域の暮らしを守る公共政策のあり方について6年間に亘り共同研究をしてきた成果について公表するとともに、中山間地域の問題に関心を持つ人々が共に集まって考えるため開催されました。

第1部の基調講演として「棚田の保全と潮流」と題して早稲田大学名誉教授の中島峰広氏が「棚田は、保水、洪水調整を行うダムや土壌浸食・地すべり防止の役割を果たしている。また、農村景観の良さがある。」と棚田保全の重要性について講演されました。

第2部の学生研究報告として、屋野英明さん(熊本大学大学院自然科学研究科)井上靖隆さん(熊本大学法学部)、内藤和子さん(熊本大学法学部)の3名が、これまでの大岩地区で行った現地調査の結果を報告されました。



学生研究報告した屋野さん(本町白木出身)



基調講演された中島早稲田大学名誉教授

第3部のディスカッションでは、山中 進氏(熊本大学大学院社会文化科学研究科教授)が「地域資源と小さな産業づくり」、柿本竜治氏(熊本大学政策創造研究センター助教授)が「高齢化が進む地域が抱える交通問題」、助重雄久氏(富山国際大学地域学部助教授)が「山村を変える高速自動車道と情報化」、宮地忠幸氏(日本大学文理学部地理学教室助手)が「中山間地域振興の論点とその方向性」についてそれぞれ報告を行った後、竹崎町長、上野真也氏(熊本大学政策創造研究センター教授)を交えて「中山間地域をめぐる公共政策的課題について」をテーマにディスカッションが行われました。

当日は、地域住民はもとより、町内外より280名の聴講者があり、中山間地域の現状や課題等について改めて考える機会の場となりました。

第32回 熊日学童オリンピック 空手道競技大会

11月12日(日)、第32回熊日学童オリンピック空手道競技大会が熊日・県空手道連盟の主催により、しろやまスカイドームで開催されました。県内40道場から565人が出場して、男女各1・2年と5・6年の形、3・4年と5・6年の組手の団体戦が行われました。



5・6年男子形で優勝した芦北海王塾A



3・4年男子組手で優勝した芦北海王塾A(右)

《1・2年男子形》

優勝 芦北海王塾A

2位 烈士館

3位 芦北海王塾B、玉東松空塾

《5・6年男子形》

優勝 芦北海王塾A

2位 聖武館田原道場

3位 拓魂塾A、拓魂塾B

《1・2年女子形》

優勝 一道会空専塾本部

2位 空心会出水

3位 芦北海王塾、魅心塾本渡

《5・6年女子形》

優勝 一道会空専塾本部

2位 空心会水保道場

3位 将真館、芦北海王塾

《3・4年男子組手》

優勝 芦北海王塾A

2位 志道塾A

3位 魅心塾本渡A、烈士館

《5・6年男子組手》

優勝 拓魂塾A

2位 武隆館秋津

3位 玉東松空塾A、禮武館

《3・4年女子組手》

優勝 有明空手クラブ

2位 烈士館

3位 芦北海王塾A、拓魂塾

《5・6年女子組手》

優勝 聖道流聖誠館城南

2位 将真館

3位 芦北海王塾、玉東松空塾

第2回 芦北マラソン大会

11月19日(日)、第2回芦北マラソン大会が、佐敷中学校をスタート・ゴールで開催されました。

大会には、町内の小・中学生、一般の281人(小学生96人、中学生163人、一般22人)が参加して一般男子10km、一般男子(29才以下、30才以上)5km、一般女子3km、中学生男子5km、中学生女子3km、小学生男女3kmの8部門で健脚を競いました。

準備体操の後、各クラス別に分かれて一斉にスタートすると、会場に詰めかけた保護者や沿道で応援する人達から大きな声援が送られました。

入賞者(敬称略)

一般男子 10km

1位 宮島

2位 山崎

3位 原田

1位 誠一

2位 智雄

3位 徹

一般男子(29才以下) 5km

1位 松田

2位 末藤

3位 坂田

1位 勇士

2位 勇

3位 宏樹

一般男子(30才以上) 5km

1位 瀧山

2位 井川

3位 橋口

1位 敬三

2位 正勝

3位 稔

一般女子 3km

1位 木下

2位 奈美

3位 村田

中学生男子 5km

1位 本田

2位 健士郎

3位 中村

中学生女子 3km

1位 磯

2位 美鈴

3位 福浦

小学生男子 3km			小学生女子 3km		
1位	平生	健太	1位	岡田	沙綾香
2位	鳥江	拓海	2位	谷口	紗耶
3位	島本	康次郎	3位	上村	真結子
	11分29秒			12分00秒	
	12分29秒			12分57秒	
	12分31秒			13分25秒	



一斉にスタートした小学生男女



大田黒浩一さんの講演

11/19

健康まつり

11月19日(日)、きずなの里で、生活習慣病予防(メタボリックシンドローム)をテーマに健康まつりが開催されました。

会場では、生活習慣病の無料チェックコーナーが設けられ、来場者は体組成計、血圧測定などの健診の後、保健師の総合保健指導を受けていました。また、グラウンドゴルフやウォーキングの参加者はさわやかな汗を流しました。

午後からは、テレビやラジオでお馴染みの大田黒浩一さんによる「メタボリックシンドロームっちなんね」と題して講演が行われ、大田黒さんの軽快なトークで会場が笑いに包まれていました。

また、当日はもやし祭り、動物愛護まつり、税に関する展示及び相談も同時開催されていました。

11/25

芦北オープン親善バドミントン大会

11月25日(土)、26日(日)の2日間、芦北オープン親善バドミントン大会(小学生)が、芦北郡バドミントン協会の主催で、しろやまスカイドーム及び芦北高校体育館で開催されました。

4年生以下男女、5年生男女、6年生男女のシングルス、ダブルスの種目で熱戦を繰り広げました。

大会には、県内はもとより九州一円から500名を超える参加があり、両会場とも熱気に包まれていました。



各コートでの熱戦

11/26

芦北町国際交流まつり

11月26日(日)、芦北町国際交流協会が国際交流を身近に感じてもらうと「芦北町国際交流まつり」を、道の駅たのうらで開催しました。

会場では、町内在住外国人によるそれぞれの国の食べ物や、300人分の大鍋で作った海鮮鍋が来場者の舌を楽しませたほか、湯浦活性化協議会の子どもの湯の香太鼓、ALTや海外からの研修生の日本語による弁論大会、秀岳館高校の雅太鼓、熊大生のアフリカンドラムの演奏が行われ、終日賑わいを見せました。

また、大野小学校の児童が、自分たちで作ったカンボジア学校建設募金米を販売しました。

バザーなどの売り上げは、カンボジアの学校建設費に充てられます。



大野小学校の児童によるカンボジア学校建設募金米販売

11/1

大松ユキモさん満100歳

11月1日(水)、宮浦の大松ユキモさんがめでたく満100歳を迎えられました。

お祝いに訪れた竹崎町長が長寿の慶祝金を贈り、お祝いの言葉をかけると、「ありがとうございます」とお礼の言葉を述べられました。

この日は、ご家族や親戚の方が集り100歳の誕生日をお祝いされました。大松さんは、足が不自由ですが、病院に通われることがないくらいお元気です。

いつまでも元気で過ごされることをお祈りします。



100歳になられた大松さん

11/14

内野小1年生が熊本県教育委員会賞受賞

平成18年度熊本県科学研究物展示会で内野小1年生8名全員が「『ね』っておもしろい!」の研究テーマで熊本県教育委員会賞を受賞しました。

科学展は、熊本県、熊本県教育委員会などが主催し、児童・生徒が日常生活の中で様々な体験をとおして、科学を身につける事を目的に毎年実施されています。

子ども達は、100点を超える草や草花などを採取し、一つ一つ自分たちで分類してまとめました。

受賞したことについて「たくさんの草を集めたり、調べたりするのが大変だったけど賞を貰ってうれしかったです。」と話していました。



受賞した内野小1年生全員

11/17

人権研究発表会

11月17日(金)、小田浦小学校で人権研究発表会が行われました。

小田浦小学校は、文部科学省及び熊本県教育委員会から平成17・18年度に人権教育研究の指定を受け、「学力づくり」「人間関係づくり」に焦点を当てて人権教育を実践してきました。

公開授業や分科会が行われ、全体会では、児童代表による研究発表があり、これまで児童が取り組んできた「あいさつ運動」「人権集会」「ボランティア活動」などの活動報告がありました。



児童代表による研究発表

年末年始のごみ収集と持込み

年末年始のごみ収集及び清掃センターへのごみの持込みは、下表のとおり取扱います。ごみを持ち込まれる場合も「ごみの分け方・出し方」に従いきちんと分別し、地区の収集場所に出すときと同じ要領で持ち込んでください。

なお、年末のごみの持込みは大変混雑しますので、ご家庭での清掃やごみ出しは早めをお願いします。

布団、カーペット、畳等は家庭で1m以内に断裁し持ち込んでください。そのままだと粗大ごみ扱いで有料となります。(最低 1,010 円)・・・センター内での裁断作業はできません。

期 日	収 集	持込み受付時間	
		芦北事業所	田浦事業所
12月25日(月)～12月29日(金)	平常収集	9:00～16:00(昼休みを除く)	
12月30日(土)	休 み	8:30～11:00	
12月31日(日)～1月3日(水)	休 み	休 み	
1月4日(木)～	平常収集	9:00～12:00	13:00～16:00

お問い合わせは、
清掃センター芦北事業所 ☎86-0277 清掃センター田浦事業所 ☎87-1881

1月の資源ごみ収集日の変更について (旧芦北町区域の皆様へ)

1月3日(第1水曜日)が正月休みのため収集できませんので、1月の資源ごみ(新聞、雑誌、ダンボール、衣類、牛乳パック等)の収集につきましては、各地区とも下記のとおり規定日の翌週に変更させていただきますのでよろしくお願いします。

なお、2月からは通常どおり収集いたします。

【平成19年1月 資源ごみの収集日】

地 区	収 集 日
大野全地区、屋敷野、上・中告、桑原、寒気、湯浦南、湯南団地、湯浦北、平生、女島、大川内	1月10日(第2水曜日)
鶴木山、計石、白岩、道川内、乙千屋、花岡北、花岡東、諏訪、八幡、町4区、芦北、松崎地区	1月17日(第3水曜日)
花岡西、宮浦、伏木氏、松生、大尼田、立川、吉尾全地区、上原、内木場、黒岩、永谷	1月24日(第4水曜日)
湯浦東、宮崎、豊岡、米田、丸山、高岡、古石地区、上木場、熊ヶ倉、尾奈古、山神、田川、庵の山	1月31日(第5水曜日)

災害緊急時対応型自動販売機設置

1月7日(火)、芦北町と南九州ペプシコーラ販売株式会社(田中 等代表取締役社長)との災害時飲料水供給協定書の締結が行われました。

今回、南九州ペプシコーラ販売株式会社によって災害緊急時対応型自動販売機が町内避難指定施設5ヶ所に設置されました。地震や台風等の災害発生により、水道や電気等のライフラインが寸断されたときには、自動販売機に収納された飲料水約324本(250ml缶換算)の飲料水を無料で取り出すことが出来ます。また、自動販売機1台につき、備蓄用のミネラルウォーター(2リットル入りペットボトル120本)も無償で提供して頂けます。

竹崎町長は、「災害時には、飲料水の確保が重要であり、このような形でご支援いただける事に感謝申し上げます。」とあいさつ。田中社長から、「今回の自販機設置によって、町民の皆様の安心を提供できることは、企業にとって大事な事であり、もしもの時の安心の要としていただければと思います。」とあいさつされました。



協定締結後の田中社長と竹崎町長の握手



設置された災害緊急時対応型自動販売機

災害緊急時対応型自動販売機設置場所

- ・町民総合センター(しろやまスカイドーム)
- ・社会教育センター
- ・農村環境改善センター
- ・福祉センター
- ・きずなの里

緊急飲料提供自動販売機

- ①緊急時には、無償で取り出せます。
- ②緊急時には、停電しても商品が取り出せます。
- ③収容本数は約324本(250ml缶換算)

役場女子チーム3連覇 ～水俣芦北地区屋内消火栓操法大会～



3連覇を成し遂げた役場女子チーム

1月28日(火)、屋内消火栓操法大会が水俣芦北広域行政事務組合消防本部で開催されました。

この大会は、自衛消防隊の屋内消火栓操法技術の向上と士気の高揚を図り、万一の際の自主防災活動に備えることを目的に開催され、今回で22回目となりました。

大会には、水俣芦北地域の事業所から男子の部に8チーム、女子の部に7チームが参加し、1チーム3人編成で、日ごろの練習の成果を競いました。

本町から女子の部に出場した、芦北町役場チームが3連覇を成し遂げました。大会の結果は次のとおり。

<男子の部>

- 優勝 日本ポリ・プロダクツ(水俣市)
- 2位 東海カーボン(榑田ノ浦工場(芦北町))
- 3位 宮崎整形医院(芦北町)

<女子の部>

- 優勝 芦北町役場
- 2位 生活協同組合水光社(水俣市)
- 3位 やすらぎ苑(水俣市)

年末年始の業務案内

町関係主要施設	休館日	備考
御立岬公園	12月29日(金)～12月31日(日)	
御立岬温泉センター	12月29日(金)～12月30日(土)	12月31日(日)は、12:00～20:00まで
マリンハウス	12月28日(木)～12月30日(土)	12月31日(日)は、宿泊予約者のみ
オレンジカフェ	12月29日(金)～12月30日(土)	12月31日(日)は、宿泊予約者のみ
物産館肥後うらら	1月1日(月)	
たばくまん	12月31日(日)～1月1日(月)	
芦北海浜総合公園	12月29日(金)～1月1日(月)	1月2日(火)は、先着100名にぜんさいのサービス
大野温泉センター	1月4日(木)	12月31日(日)は、18:00まで 1月2日(火)は、9:00～21:00まで
ヘルシーパーク芦北	1月1日(月)	12月31日(日)は、18:00まで
計石温泉センター	1月1日(月)	12月31日(日)は、20:00まで
湯浦温泉センター	1月1日(月)	12月31日(日)は、20:00まで
しろやмасカイドーム	12月28日(木)～1月3日(水)	
町営温泉プール	12月28日(木)～1月1日(月)	1月2日(火)・3日(水)は、10:00～17:00まで
田浦体育センター	12月29日(金)～1月3日(水)	

写真付き住基カード

運転免許証などと同様に公的証明書として利用できます

こんな時に便利
公的な証明書としての活用例

- 郵便貯金・銀行口座の新規開設の時
- 携帯電話・クレジットカード等の契約時
- 戸籍の届出の時
- パスポートの発行の時
- 献血をする時
- 書留郵便等の受け取りの時
- 簡易生命保険の加入、保険金の受け取りの時

※写真付き住基カードは「金融機関等による顧客等の本人確認及び預金口座等の不正な利用防止に関する法律」等で本人確認書類とされるなど、この他にもさまざまな場面で活用できます。

住基カードの交付手続き方法

- ◇申請場所 役場住民生活課住民係
- ◇持参する物 印鑑、本人を証明するもの（保険証、免許証等）
写真(3.5×4.5cm)※住民生活課で撮影可能です
注意 本人を証明するもので、写真がないものは2つ以上ご持参ください。
- ◇交付手数料 500円
- お問い合わせは、役場住民生活課住民係
電話 82-2511（内線143、144）

総務省・住民基本台帳ネットワークシステム推進協議会 <http://www.soumu.go.jp/c-gyousei>



戦傷病者等の妻に特別給付金が支給されます

この特別給付金は、戦傷病者を永年介護されてきた配偶者(妻)のご苦労に対し、国として慰藉を行うことを目的として、戦傷病者の妻に支給するものです。

◎「第18回特別給付金」または「第20回特別給付金」を受給されていた戦傷病者の妻の場合
次のいずれかの制度の対象となります。

※上記国債を時効により失権した場合でも、各制度の対象となります。

「戦傷病者等の妻に対する特別給付金」の継続支給

★戦傷病者の方が、平成18年10月1日に、増加恩給、傷病年金、特例傷病恩給、障害年金等を受けている場合に、その妻に支給します。

【額面100万円から60万円(軽症者の方は2分の1の額)、10年の国債】

「戦傷病者等の妻に対する特別給付金」の特例支給

★戦傷病者の方が、平成8年10月1日(又は平成5年4月1日)以降平成15年3月31日までの間に、一般の怪我や病気で死亡(平病死)された場合に、その妻に支給します。

【額面5万円、5年の国債】

「戦没者等の妻に対する特別給付金」の支給

★戦傷病者の方が、平成8年10月1日(又は平成5年4月1日)以降平成15年3月31日までの間に、公務傷病や勤務関連傷病で死亡された場合に、その妻に支給します。

【額面200万円から60万円、10年の国債】

◎新たに戦傷病者の妻となられた場合

★平成13年4月2日から平成15年4月1日の間に、夫が戦傷病者として、増加恩給、傷病年金、特例傷病恩給、障害年金等の受給権を取得した場合に、その妻に支給します。

★上記の期間内に、戦傷病者としてこれらの年金を受けている方と婚姻をした妻に支給します。

【額面30万円(軽症者の方は15万円)、10年の国債】

◎受付期間／平成18年10月2日から平成21年9月30日まで

お問い合わせは、役場福祉課社会福祉係 ☎82-2511(内線151)

熊本県特定不妊治療費の助成期間が延長されました

▼対象治療法／体外受精及び顕微授精

▼給付内容／1年度につき上限10万円

▼助成期間／通年5年間

▼助成対象者／体外受精及び顕微授精以外の治療法では妊娠の可能性がないと医師に診断された県内(熊本市を除く)に住む戸籍上の夫婦。

・本年度(平成18年度)は、治療終了日が平成18年4月1日～平成19年3月31日の方が対象です。平成19年3月末までに必ず申請してください。

▼所得制限／あり(夫婦合算した所得額が650万円未満)

▼指定医療機関／水俣保健所にお問い合わせ下さい。

▼申請方法／治療終了後、保健所に備えてある申請書と受診証明書に住民票、戸籍謄本又は外国人登録原票記載事項証明書、夫婦の所得証明書を添えて保健所へ提出してください。

※お問い合わせは、水俣保健所保健予防課又は県庁健康づくり推進課

水俣保健所 ☎0966-63-4104 県健康づくり推進課 ☎096-333-2209

芦北警察署からのお知らせ

飲酒運転はやめましょう！

全国的に飲酒運転による交通事故が後を絶たず、熊本県においても、平成14年6月に飲酒運転等の罰則が強化された以降、減少傾向にあった飲酒運転による交通事故が、本年は増加しています。

危険運転致死傷罪に関する罰則

- 危険運転致死罪 1年以上の懲役（最高20年）
- 危険運転致傷罪 15年以下の懲役

飲酒運転に関する罰則及び違反基礎点数

	罰 則	違反基礎点数
酒酔い運転	・懲役3年以下 ・罰金50万円以下	違反点数25点
酒気帯び運転	・懲役1年以下 ・罰金30万円以下	・呼気1㍓につき0.25mg以上 違反点数13点 ・呼気1㍓につき0.15mg以上 違反点数6点

【教 唆】

一緒に飲酒し相手が酒気を帯びていることを知らながら、車両の運転をさせた場合は、飲酒運転の教唆になります。
《罰則》飲酒運転をした者と同罪になります。

【幫 助】

車両を運転して来店したお客に、飲酒後も運転することを知らながら、酒類を提供した場合は、飲酒運転の幫助になります。
《罰則》飲酒運転をした者より罰則は軽減されるものの、処罰されます。

ひのくに飲酒運転をさせないキャンペーン！実施中

火事と救急は119

芦北消防署からのお知らせ

～気道異物による窒息を防ぐ～

高齢者と乳幼児に多い！

特に乳幼児や六五歳以上の高齢者に多くなっています。高齢者の原因として、加齢や脳疾患等で嚥下能力（飲み込む力）が低下し、気道に入りやすい。



特にもちなどが多く、のどに詰まったら取り除くのが困難です。乳幼児の原因としては、嚥下能力が未熟なことから併せて、ピーナッツ、飴、おもちや等何でも口に入れてしまうことがあげられます。

のどに何が詰まるとなるの！



・突然声が出なくなり、のどのあたりを両手でつかみます。これは世界共通の「窒息のサイン」と呼ばれています。
・顔面は紅潮（赤くなる）したあとチアノーゼ（紫色）になり、完全窒息になると二分も経過すると反応がなくなります。

気道異物のとき、どうしたらいいの？

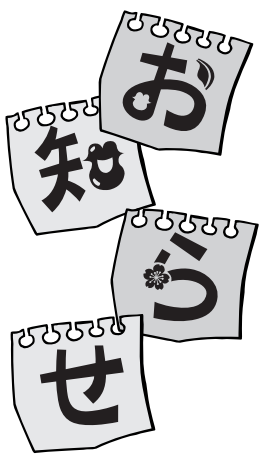
・救急車を要請する。
・反応があるときは、患者自身に咳をさせる。または患者の背中（肩甲骨と肩甲骨の間）を手のひら（付け根部分で鋭く四〜五回叩きます）。



事故が起きてからの対処よりも、起こさない努力をしましょう！

高齢者への対応

・もち、こんにゃく、かまぼこ等は小さく刻んで食べさせる。
・嚥下能力が落ちている人へは、食べさせない。命がかかっています、「このくらいはいいだろう」は危険です。
・乳幼児の対応
・口に入るくらいの大きさの物は、近くにおかない。常に親の目の届くところで遊ばせる。
・小学生になるまでは、ピーナッツ等のまめ類は控える。



シニアリーダー養成講座の参加者募集

地域の高齢者の方に、ITを活用した生きがいづくり、仲間づくりなど社会参加を進めることを目的に、その指導者となられるシニアリーダーを養成するための講座を平成19年2月19日（月）、20日（火）、22日（木）、23日（金）の4日間で開催します。

受講対象者は、原則として50歳以上の方で、日常的にパソコンを活用されており、講座受講後にシニアリーダーとして活動を行う意欲のある方です。

日程や申込方法等、講座の詳しい内容については、熊本県ホームページ「新着情報」の中の「ただいま募集中」のページをご覧ください。

お問い合わせは、
県高齢者支援総室
電話 096-363-2215
県HP [www://pref.kumamoto.jp/](http://pref.kumamoto.jp/)

平成19年度 財団法人水俣・芦北地域振興財団環境技術研究開発助成事業の募集

環境配慮型の先端技術の研究開発を行う事業所に、財団法人水俣・芦北地域振興財団が「環境技術研究開発助成事業」を実施しています。

提出期限／平成19年1月15日（月）

【助成の対象となる事業】

①環境に対する負荷の軽減に資する環境配慮型の先端技術の研究開発

【例】

- 廃棄物のリサイクルに関する研究・開発
- 低公害性・無公害化に関する研究・開発
- 省エネルギーに関する研究・開発
- ②水俣市及び葦北郡を中心とする地域における環境配慮型の研究開発を促進する事業

【例】

- エコフェア、環境シンポジウムの開催等
- ※お問い合わせは、（財）水俣・芦北地域振興財団事務局（熊本県環境政策課）
096-283-8881
- ※お申込みは、
役場企画財政課企画統計係
096-251-1（内線252）

熊本県医療安全相談窓口

県では、誰もが安心して受けられる医療の実現、医療機関における患者へのサービスや医療の質の向上を目指して、医療に関する患者や家族からの相談などを受け付ける「医療安全相談窓口」を設置しています。

ご相談には看護師及び担当職員が対応し、必要に応じて医療機関への事実確認や情報提供などをおこないます。

受付日／月曜日～金曜日

（休日及び年末年始を除く）

受付時間／9時～17時

受付場所／県医療政策総室

お問い合わせは、

県医療政策総室

電話 096-383-7020

FAX 096-385-1754

E-Mail / iyoseisaku@pref.kumamoto.jp

FRP船リサイクル制度

FRP船（ガラス繊維強化プラスチック製の船）を所有者が廃船するときは、登録販売店でリサイクルの申し込みを行い、リサイクル料金を支払った後、搬入期間に指定取引場所へ搬入することになります。

排出されたFRP船は、破碎されてセ

メントの原料などにリサイクルされます。
受付期間／平成19年2月1日（木）まで
受付場所／登録販売店
搬入期間／平成19年2月7日（水）～2月15日（木）

※お問い合わせは、

FRP船リサイクルセンター

（社団法人 日本舟艇工業会内）

096-3567-6929

平成18年度ビジネス・キャリア試験実施のお知らせ

ビジネス・キャリア試験は、今、企業で求められている、社外でも通用する職務の遂行に必要な専門知識や実務能力を評価する試験制度です。

試験には、専門知識や実務能力を評価するビジネス・キャリア・ユニット試験と、職務分野全般に求められる広範囲な専門知識とその応用力を評価する、ビジネス・キャリア・マスター試験があります。

◇受験申請受付期間

平成19年1月4日（木）～17日（水）

◇試験日

ビジネス・キャリア・ユニット試験
平成19年3月3日（土）・4日（日）
ビジネス・キャリア・マスター試験
平成19年3月4日（日）

お問い合わせは、

熊本県職業能力開発協会

096-384-1711

平成18年度
第3回危険物取扱者試験

試験日／平成19年2月18日(日)
試験場所／熊本市
受付期間／平成19年1月4日(木)～
1月11日(木)
受験願書の請求先
消防試験研究センター熊本県支部、
水俣消防本部、芦北消防署
お問い合わせは、
水俣消防本部
☎63-11192
芦北消防署
☎82-4731

平成18年度調理師業務従
事者届の提出のお知らせ

提出期限／平成19年1月15日(月)
対象者／平成18年12月31日現在、調理
師免許をお持ちの方で熊本
県内で調理業務に従事して
いる方
届出用紙の設置場所
県庁健康づくり推進課、水俣保健所
提出先／水俣保健所
お問い合わせは、
県健康づくり推進課
☎096-333-2208

食品安全委員会からの
お知らせ

食品安全委員会では、みなさまから食
品の安全性に関する情報提供、お問い合
わせ、ご意見等をいただくとともに、食
品の安全性に関する知識・理解を深めて
いただくため、「食の安全ダイヤル」を
設置しています。

「食の安全ダイヤル」
☎03-5251-9220
9221
受付時間／月曜～金曜10時～17時
(祝祭日・年末年始を除く)
HP <http://www.fsc.go.jp>

熊本県環境センター
1月開催イベント案内

「冬のスターウォッチング」
冬の星座や惑星、星雲・星団等を観察
します。
期 日／1月13日(土)
時 間／18時～21時
場 所／熊本県環境センター
募集人員／100名
対象者／一般・親子
参加費／無料
申込期限／1月6日(土)

「環境セミナー」
環境問題の専門家による講演会を行
い、身近な環境について考えます。

期 日／1月26日(金)
時 間／13時～16時
場 所／くまもと県民交流館パレア
募集人員／200名
対 象／一般
参加費／無料
申込期限／1月16日(火)
お申込み及びお問い合わせは、
熊本県環境センター
電 話 62-2000
FAX 62-1212
E-mail center@kumamoto-eco.jp

平成19年度
第1学期放送大学学生募集

放送大学はテレビスカパーフエクト
TV!を利用して授業を行う正規の大学
です。
募集期間
平成18年12月15日(金)～平成19年2月15日(木)
教養学部
①全科履修生(4年以上在学し、学士を
目指す学生)
②選科履修生(1年間在学し、希望する
科目を履修)
③科目履修生(6か月間在学し、希望す
る科目を履修)
●入学科

①2万2千円 ②8千円 ③6千円
●授業料 1単位 5千5百円
大学院

①修士選科生(1年間在学し、希望する
科目を履修)
②修士科目生(6か月間在学し、希望す
る科目を履修)
●入学科
①1万6千円②1万2千円
●授業料 1単位 1万千円
※教養学部・大学院共に入学試験はあり
ません。
お問い合わせは、
放送大学熊本学習センター
☎096-341-0860

第2回薩摩街道湯の香
ギャラリーー詩画作品募集

湯浦湯町通りを中心に詩画を飾りま
す。あなたの作品を飾りませんか？
申込方法／豊の宮島、ハーモニーハウス
まで直接申し込んでくださ
い。その時に、画材をお渡し
します。
締 切／平成19年1月31日(水)
そ の 他／ギャラリーーコンテストの入賞
者には賞品を準備しています。
お問い合わせは、
豊の宮島 ☎86-0069
ハーモニーハウス ☎86-0052

俳
柳

――本郷武雄選――
水掬う手に晩秋がしみ透る
倉永 敏弘
秋うらら夜具と並んで日向ぼこ
山本 峰子
藁塚にもたれて農の小登かな
杉村 さの
ジョギングに十六夜月を従えて
緒方しづえ
残り葉のいのち梢にしがみつき
黒田あきえ

短
歌

――満田栄子選――
戦争の最中に怯えし爆音もくつろぎて聞く観光旅行
ひた急ぐ小舟のごとく用水の流れを下る赤き柿の葉
山下 忠子
文化祭の茶席の花を野に求め朝路をゆけば芒穂の立つ
北辻 雅子
漸くに酷暑も去りてとりどりのコスモス揺らす庭のそよ風
満田 圭一
海沿いにオレンジ列車過ぎゆくを施設のベンチにひとり眺むる
福田 芳子
石山 澄子

――山本則選――

秋晴れにしおんの家の運動会はげまされつつみんなが主役
タベごとホースの水をたつぷりと畠にそそぐ雨降らぬ日々
橋本さゆみ
スプリングカラーの音は夜中もひびくる晴天続く密柑島の
嶋中 辰郎
雨降らぬ日々がつづきて椎茸は生いたるままに乾物となる
山之口ミエ
夜勤あけ睡魔おそえど我が家には洗濯ものの山が待ちいる
山下 早苗
宮崎 和子

お誕生おめでとう

H18.11.1～11.30 受付分(敬称略)

名 前	出生日	性別	保護者	行政区
中野 璃玖	11. 4	男	香 介	天 月
上村 光希	11. 6	男	慶 太	田浦町1
中村 優月	11. 8	女	広 喜	田浦町3
森崎 悠善	11.13	男	亮	田浦町4
井川穂乃香	11.14	女	大 介	花岡西
松田 美優	11.16	女	祐太郎	白 岩
宮本 美里	11.20	女	健 洋	湯浦南
木下 圭	11.20	男	貴 公	花岡西
山下 柚菜	11.20	女	祐 介	丸 山
植田 凜旺	11.23	男	悠 樹	小田浦3

※本町窓口へ届出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。
町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係まで
御連絡ください。
なお、掲載は町内在住者に限ります。

ご冥福をお祈りします

H18.11.1～11.30 受付分 (敬称略)

死亡日	亡くなられた方	年 齢	行政区
11. 1	福原チヨメ	91	田浦町3
11. 1	下村 續	79	大 野
11. 3	濱田サツキ	71	鶴木山
11. 4	井川 太二	82	沖
11. 4	森山 勉	92	湯浦北
11. 5	田口 義光	80	花岡東
11. 5	永椎喜久雄	86	花岡東
11. 8	田中 ユキ	87	米 田
11.12	一浦ツヤ子	76	計石東
11.12	田口 清	72	花岡西
11.13	福浦 安人	78	福 浦
11.15	今田カズヨ	71	田 川
11.16	山村トミ子	77	湯浦北
11.18	平野 俊次	47	国 見
11.18	開田スズム	72	湯浦南
11.18	谷口 健一	90	波多島
11.20	田口 サノ	91	白 岩
11.20	宮石 浜子	54	鶴木山
11.21	荒木 カ子	96	道川内西
11.21	橋口 季廣	57	国 見
11.22	中村テルエ	92	計石西
11.25	徳島 キナ	105	大岩二
11.28	釜 キクエ	92	女島西
11.30	川上 辰次	79	井牟田1

※本町窓口へ届出を出された方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき (H18.12.1現在) ()内は前月比

人 口	21,336人	(-17)
男	9,941人	(-11)
女	11,395人	(-6)
65歳以上	7,096人	(±0)
高齢化率	33.3%	(+1)
世 帯 数	7,736世帯	(±0)

御立岬温泉センター

利用者100万人突破

〔平成18年度熊本県生活衛生最優良施設受賞〕

御立岬温泉センターの利用者が11月18日(土)100万人を突破しました。平成9年3月オープン以来、9年8ヶ月での達成となりました。100万人目の利用者とな



100万人となった田中さん

つた、田中京子さん(北九州市)には、竹崎町長から100万人目の認定書、大関米(30kg)、芦北産特製高級自酒「葦分」と「夢あきた」の詰め合わせなどが贈られました。

御家族で訪れた田中さんは、「思いがけないことで、びっくりしました。湯浦の祖母の墓参りをするために来ました。ありがとうございます。」と話されました。

また、多年にわたり営業施設の衛生面において優良であり、他の模範となる生活衛生施設に対して県知事から贈られる生活衛生優良施設の表彰で、御立岬温泉センターが公衆浴場業として県内で唯一生活衛生最優良賞を受賞しました。

芦北町立星野富弘美術館だより

入館者が1万人突破

平成18年5月に開館した芦北町立星野富弘美術館の入館者が11月3日(金)1万人を突破しました。

1万人目となった、松岡清美さん(熊本市)には、本村助役から記念として、星野さんの色紙、2007年カレンダー、大関米30kgが贈られました。

松岡さんは母親ら3人で来館され、「以前、ヘルシーパークあきた内に設置されていた「ふるさとギャラリー」に何度か訪れましたが、美術館は今回が初めてです。星野さんの描く素朴な詩画には共感できます。こんなことは初めてです。」と話されていました。



12月14日(木)～3月11日(日)まで「冬の常設展」を開催します。所蔵のリトグラフ、富弘美術館から新たに借用した原画3点に加え、富弘さんから芦北町に贈られたシルクスクリーンの『竹』を展示します。

なお、12月29日(金)～1月3日(水)は年末年始のため、休館とさせていただきます。

《芦北町立星野富弘美術館『冬の常設展』》

開催期間／平成18年12月14日～平成19年3月11日

入館料／一般(高校生以上)：500円 16歳未満(中学生以下)：300円

6歳未満(就学児未満)：無料

団体割引：20名以上 一般：400円 16歳未満：260円

障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名：5割引き

※障害者手帳の提示をお願いしています

開館時間／9:00～17:00(3月31日まで) 10:00～18:00(4月1日から)